

Public Relations

広報

あさひ

2010

No.127

10/1

収穫の喜びを実感

米作り体験を通して、都市部の住民と交流を図ろうと実施している「幽学の里米作り交流事業」。この日参加した市川市子ども会の親子281人は、汗だくになりながら、黄金色に色付いた稲の刈り取りに夢中になっていました。

「取れたー!」。やっとのことで刈り取った稲を自慢げに高々と上げ、笑顔を見せる子どもの姿もありました。

〔9月11日・長部〕